

予備調査

選択肢番号の表示/非表示

あなた自身についてお伺いします。

▶ Q1 あなたの生年月はいつですか。【必須】

年 月 日

月 日

▶ Q2 あなたが最後に卒業した学校(最終学歴)を教えてください。【必須】

- 中学
- 高等学校
- 専門学校
- 短大・高専
- 大学
- 大学院
- その他

▶ Q3 あなたが、最後に学校を卒業したのは何年ですか。【必須】

最後に学校を卒業した年

【-----改ページ-----】

▶ Q4 現在、あなたと同居している人について教えてください。【必須(チェックはいくつでも)】

- 祖父母
- 父
- 母
- 兄弟姉妹
- その他親族 【FA必須】
- 友人
- 恋人

- その他 【FA必須】
- 同居人はいない <EX>

▶ Q5 全体として、あなたは、普段どの程度幸福だと感じていますか。【必須】

- 幸福である
- どちらかと言えば幸福である
- どちらとも言えない
- どちらかと言えば不幸である
- 不幸である

▶ Q6 あなたのご職業について、お答え下さい。【必須】

- 【正社員】会社役員・経営者 <GO>
- 【正社員】会社員(管理職) <GO>
- 【正社員】会社員(一般社員) <GO>
- 【正社員】公務員・教職員・団体職員(管理職) <GO>
- 【正社員】公務員・教職員・団体職員(一般職員) <GO>
- 契約社員・嘱託社員 <GO>
- 派遣社員 <GO>
- 業務請負会社の社員 <GO>
- 自営業・自由業
- パート・アルバイト <GO>
- 専業主婦・主夫
- 学生
- 無職
- 定年退職
- その他

▶ Q7 あなたは結婚されていますか。【必須】

- 未婚 <GO>
- 既婚(離別・死別を含む)

選択肢番号の表示/非表示

本調査

※実際の本調査では、青色の注意書きは表示されません。

選択肢番号の表示/非表示

【Q1 現在、あなたが結婚していない理由について教えてください。【必須(1～3個)】

- 結婚する必要性を感じないから
- 今は、仕事に打ち込みたいから
- 今は、趣味や娯楽を楽しみたいから
- 独身の自由さや気楽さを失いたくないから
- 恋愛や結婚は面倒くさいから
- 適当な相手にめぐり合わないから
- 女性とうまく付き合えないから
- 結婚するためのお金が足りないから
- 収入が十分でなく結婚後に生活していくためのお金に不安があるから
- 結婚生活のための住居のあてがないから
- 親や親せきが同意しない(だろう)から
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【-----改ページ-----】

前問で「適当な相手にめぐり合わないから」とお答えの方に伺います。

【Q2 適当な相手にめぐり合わない理由についてどう思いますか。【必須(チェックはいくつでも)】

- 仕事が忙しくて、プライベートの時間があまりとれないから
- 仕事が大変で、仕事以外で人と会ったりする気になれないから
- 職場や取引先等に未婚の女性がいないから
- 周囲に未婚の女性はいるが、親しくなるきっかけがないから
- 付き合いたいと思うような未婚の女性がいないから
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q1-6]

【-----改ページ-----】

【Q3 あなたには、現在、交際している女性がいますか。【必須】

- 交際している女性はいない
- 結婚したいとは思っていないが、交際している女性がいる
- 結婚したいか今はわからないが、交際している女性がいる
- 結婚したいと思って交際している女性がいる
- 結婚予定の女性がいる

【-----改ページ-----】

前問で、「交際している女性はいない」とお答えの方に伺います。

【Q4 あなたは、交際する女性や結婚する女性とは、どういう場に出会うのが望ましいと思いますか。【必須(1～3個)】

- 小・中学校、高等学校で
- 専門学校、短大、高専で
- 大学、大学院で
- 職場や仕事の関係で
- 学校や職場以外のサークル活動や習い事で

- 合コンやパーティで
- 幼なじみや地域の隣人
- 友人や兄弟姉妹を通じて
- 職場の上司や親せき、地域の世話人の紹介で
- 結婚相談所で
- 街なかや旅先で
- インターネットで
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q3-1]】

【-----改ページ-----】

前問で、「現在、交際している女性がいる(または、結婚予定の女性がいる)」とお答えの方に伺います。

▶ Q5 あなたは、現在交際している女性または結婚しようと考えている女性と、どういう場で出会いましたか。【必須】

- 小・中学校、高等学校で
- 専門学校、短大、高専で
- 大学、大学院で
- 職場や仕事の関係で
- 学校や職場以外のサークル活動や習い事で
- 合コンやパーティで
- 幼なじみや地域の隣人
- 友人や兄弟姉妹を通じて
- 職場の上司や親せき、地域の世話人の紹介で
- 結婚相談所で
- 街なかや旅先で
- インターネットで
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q3-2]または[Q3-3]または[Q3-4]または[Q3-5]】

【-----改ページ-----】

▶ Q6 あなたは、次の方々から、結婚することを期待されていますか。【必須】

	期待されている	どちらかと言えば期待されている	特に期待されていない
親	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
親以外の親族・親せき	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
職場の上司・同僚	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【-----改ページ-----】

▶ Q7 あなたは、友人・知人と普段どの程度のつき合いをしていますか。【必須】

- 日常的にある(毎日～週に数回程度)
- ちょくちょくある(週に1回～月に数回程度)
- ときどきある(月に1回～年に数回程度)
- めったにない(年に1回～数年に1回程度)
- まったくない(もしくは友人・知人がいない)

▶ Q8 あなたは、職場の同僚と普段どの程度仕事以外のつき合いをしていますか。【必須】

- 日常的にある(毎日～週に数回程度)
- ちよくちよくある(週に1回～月に数回程度)
- ときどきある(月に1回～年に数回程度)
- めったにない(年に1回～数年に1回程度)
- まったくない(もしくは同僚がいない)

▶ Q9 あなたは、親との関係は良好だと思いますか。【必須】

- 良好な関係である
- どちらかと言えば良好な関係である
- どちらとも言えない
- どちらかと言えば良好な関係とは言えない
- 良好な関係とは言えない
- 親はいない

【-----改ページ-----】

▶ Q10 あなたは、今後、結婚したいと思いますか。【必須】

- 結婚したい
- なるべく結婚したい
- どちらとも言えない
- あまり結婚したくない
- 結婚したくない

【-----改ページ-----】

前問で、「結婚したくない」以外をお答えの方に伺います。

▶ Q11 あなたが、結婚したいと思う時期について教えてください。【必須】

- ある程度の年齢までには結婚したい
- ある程度の年齢を過ぎたとしても理想的な女性とめぐりあうまで待つ
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q10-1]または[Q10-2]または[Q10-3]または[Q10-4]】

【-----改ページ-----】

Q11で、「ある程度の年齢までには結婚したい」とお答えの方に伺います。

▶ Q12 あなたは、何歳くらいまでに結婚したいと思いますか。【必須】

- 25歳くらいまで
- 30歳くらいまで
- 35歳くらいまで
- 40歳くらいまで

- 45歳くらいまで
- 50歳くらいまで
- それ以上の年齢

【設問表示設定:[Q11-1]】

【-----改ページ-----】

▶ Q13 あなたは結婚等に関してどのように考えていますか。【必須】

- | | | |
|--------------------------------|-----------------------|----------------------------|
| | そ
う
思
う | そ
う
思
わ
な
い |
| 男女が一緒に暮らすならば結婚すべきである | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 男性が結婚するには、家族を養うための収入を得ている必要がある | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 男性が結婚するには、安定した職業に就いている必要がある | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 男性の収入が少なくても、夫婦共働きで暮らしていれば問題はない | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 家計を支えるために働くのは男性の役割である | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |
| 家事・育児をするのは、女性の役割である | <input type="radio"/> | <input type="radio"/> |

【-----改ページ-----】

▶ Q14 あなたは、子どもが欲しいですか。【必須】

- 絶対欲しい
- 欲しい
- どちらとも言えない
- あまり欲しくない
- 欲しくない

【-----改ページ-----】

前問で、「欲しくない」以外をお答えの方に伺います。

▶ Q15 子どもは、何人ほしいですか。【必須】

- 1人
- 2人
- 3人
- 4人以上

【設問表示設定:[Q14-1]または[Q14-2]または[Q14-3]または[Q14-4]】

【-----改ページ-----】

▶ Q16 あなたがもし結婚するとした場合、結婚相手となる女性には、どのような人生を送ってほしいと思いますか。【必須】

- 子どもを持たずに仕事を続ける
- 子どもを持つが、仕事は続ける
- 子どもを持つが、結婚や出産を機会にいったん退職し、子どもがある程度大きくなったら再び仕事を持つ
- 子どもを持ち、結婚や出産を機会に退職し、その後は家庭にいる

- その他 【FA必須】
- 特に思うことはない

▶ Q17 あなたがもし結婚するとした場合、結婚生活を送っていく上で不安に思うことがありますか。【必須（1～3個）】

- 妻と心が通じなくなる
- 自分の自由な時間がとれなくなる
- 経済的に十分な生活ができるかどうか
- 雇用が安定していない
- 妻との家事分担
- 出産、子育て、子どもの教育
- 自分の親や兄弟等との同居について妻の同意を得られるか
- 妻の親族とのつきあい
- 自分や妻の親の介護
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】
- 特になし <EX>

▶ Q18 あなたがもし結婚するとした場合、結婚する時点で、自分はどのくらいの年収を稼いでいる必要があると考えていますか。【必須】

- 100万円未満
- 100～200万円未満
- 200～300万円未満
- 300～400万円未満
- 400～500万円未満
- 500～600万円未満
- 600～700万円未満
- 700～800万円未満
- 800～900万円未満
- 900～1000万円未満
- 1000万円以上
- 年収にはこだわらない

▶ Q19 あなたがもし結婚するとした場合、結婚する時点で、結婚相手となる女性にどのくらいの年収を稼いでほしいと思いますか。【必須】

- 稼いでほしいと思わない
- 100万円未満
- 100～200万円未満
- 200～300万円未満
- 300～400万円未満
- 400～500万円未満
- 500～600万円未満
- 600～700万円未満
- 700～800万円未満
- 800～900万円未満

- 900～1000万円未満
- 1000万円以上
- 年収にはこだわらない

【-----改ページ-----】

▶ Q20 あなたは、これまでに以下のような結婚支援サービスを利用したことがありますか。【必須】

	利用したことがある・利用している	利用したことがない
民間の結婚相談所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ネットの結婚情報サービス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

▶ Q21 それでは、あなたは、今後、以下のような結婚支援サービスについて利用したいと思いますか。【必須】

	したい	したくない	わからない
民間の結婚相談所	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
ネットの結婚情報サービス	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
地方自治体やNPOなどが行う結婚支援事業	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

▶ Q22 近年、地方自治体において、未婚者に対する結婚支援事業が行われるようになっていますが、結婚を希望する人に対して、行政はどのような支援をすればよいと思いますか。【必須(チェックはいくつでも)】

- 男女の出会いの場の提供
- 男女交際に当たってのノウハウなどを学ぶセミナー
- 結婚に関する悩み相談
- 安定した仕事に就くための機会の確保
- 長時間労働の見直し・改善などワークライフバランス(仕事と生活の調和)の実現
- 夫婦がともに働き続けることができる環境の整備
- 結婚や新居に対するお金の援助
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】
- 特にない <EX>

【-----改ページ-----】

▶ Q23 あなたが今後未婚のまま生活していくと仮定した場合、現役世代として働いている間、最も不安を感じることはどのような点ですか。【必須】

- 自分が失業したり、病気やけがをした場合に、経済的に生活が困難になること
- 自分が病気やけがをした場合に、身の回りの世話をしてくれる人がいないこと
- 親が介護を必要とする場合に、仕事と介護の両立が難しくなること
- 友人や同僚が結婚していく中で、人との付き合いが希薄になり、孤立していくこと
- その他 【FA必須】
- 特にない

Q24 あなたが今後未婚のまま生活していくと仮定した場合、老後(仕事を退職した後)、最も不安を感じることはどのような点ですか。【必須】

- ① 経済的に生活が困難になること
- ② 自分が介護を必要とする場合に、介護をしてくれる人がいないこと
- ③ 友人や同僚などと付き合いが希薄になって、孤立していくこと
- ④ その他 【FA必須】
- ⑤ 特にない

【-----改ページ-----】

Q25 あなたは、以下のように困ったときに頼れる人がいますか。【必須(それぞれチェックはいくつでも)】

親	兄弟姉妹	親せき	祖父母	交際している女性	職場の同僚	学生時代の友人・知人	地域の友人・知人	その他	頼れる人はいない<EX>
---	------	-----	-----	----------	-------	------------	----------	-----	--------------

大きな病気や、失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談ののってもらえる人	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

【-----改ページ-----】

Q26 前問で「その他」をお答えの方に伺います。以下のように困ったときに頼れる人について、具体的にお答えください。【必須】

大きな病気や、失業などをして生活に困ったときに、経済的に支援してくれる人

大きな病気やけがをしたときに、身の回りの世話をしてくれる人

悩みごとや困りごとがあったときに、親身になって相談ののってもらえる人

【入力形式:テキスト】【マトリックス表側-絞り込み設定←[Q25-H9]】
 【設問表示設定: [Q25-1-9]または[Q25-2-9]または[Q25-3-9]】
 【-----改ページ-----】

Q27 あなたの現在の雇用形態について教えてください。【必須】

(注)

正社員

……一般職員又は正社員などと呼ばれている方

パート

……就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」又はそれらに近い名称で呼ばれている方

アルバイト

……就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「アルバイト」又はそれらに近い名称で呼ばれている方

契約社員

……専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用され、雇用期間の定めのある方

嘱託(しよたく)

……定年退職者等の方で一定期間再雇用する目的で契約、雇用されている方

派遣社員

……労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている方

業務請負会社の社員

……会社が契約した業務請負契約に基づき、雇用契約のある会社と異なる事業所等で就労する方

- 正社員

- パート・アルバイト
- 契約社員・嘱託(しよくたく)
- 派遣社員
- 業務請負会社の社員

【-----改ページ-----】

前問で、「正社員」以外とお答えの方に伺います。

▶ Q28 あなたが、現在の雇用形態を選んだ理由は何ですか。【必須(1～3個)】

- 専門的な資格や技能を活かせるから
- 自分の都合の良い時間(日)に働きたいから
- 勤務時間や労働日数が短いから
- 責任が少なく気軽に働けそうだから
- 組織にしばられたくないから
- 転職がないから
- 正社員になりたかったがなれなかったから
- 正社員として働くことが体力的、精神的に難しいから
- 正社員に限らず他に仕事がなかったから
- 家庭の事情(親の介護等)と仕事との両立が難しいから
- 自分のやりたい趣味や学習活動等との両立が難しいから
- しばらく働いていれば正社員になれる可能性があるから
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q27-2]または[Q27-3]または[Q27-4]または[Q27-5]】

【-----改ページ-----】

前問で、「正社員」とお答えの方に伺います。

▶ Q29 あなたは、どのようにして正社員になりましたか。【必須】

- 今の勤め先に入社した時から正社員だった
- 今の勤め先に入社した時は正社員以外だったが、その後正社員に登用された
- 別の会社で正社員だったが、今の勤め先に転職してからも正社員である
- 別の会社で正社員以外だったが、今の勤め先に転職して正社員になった
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q27-1]】

【-----改ページ-----】

▶ Q30 あなたの現在の雇用契約は、雇用期間の定めがある契約ですか。【必須】

- 雇用期間の定めがある
- 雇用期間の定めがない
- わからない

【-----改ページ-----】

前問で、「雇用期間の定めがある」とお答えの方に伺います。

▶ Q31 現在の雇用契約の雇用期間はどのくらいですか。【必須】

- 1か月以内
- 1か月超～3か月以内
- 3か月超～6か月以内
- 6か月超～1年以内
- 1年超～2年以内
- 2年超～3年以内
- 3年超

【設問表示設定:[Q30-1]

【-----改ページ-----】

▶ Q32 あなたは、現在の勤め先で何年働いていますか。【必須】

※派遣社員の方は、現在の派遣元企業に雇用されてからの通算の期間をお答えください。

いずれかを選択してください ・ 年 月 日

▶ Q33 あなたが現在担当している仕事は、どのようなものですか。【必須】

※複数ある場合、主なものを1つお答えください

- 専門的・技術的な仕事**
(技術的な仕事や専門的性質の仕事(研究者や教員、エンジニア、看護師、保育士、記者、デザイナーなど))
- 管理的な仕事**
(課(課相当のグループ)以上の組織の管理的仕事(工場長、部長、課長など))
- 事務の仕事**
(一般的に管理職の監督を受けて行う事務及び機械操作の仕事(事務員、受付係、レジ係、オペレーター、兼金人など))
- 営業・販売の仕事**
(商品等の売買、売上の仲立など取引に関する仕事(販売店員、営業社員、セールス、新聞拡張員、外交員など))
- サービスの仕事**
(個人に対するサービス、居住施設等の管理サービス等の仕事(理容・美容師、調理人、ホームヘルパー、ビル管理人、パチンコ店員、ビラ配布員など))
- 保安の仕事**
(個人や財産の保護などの仕事(警察官、自衛隊、守衛、警備員、建設現場誘導員など))
- 運輸・通信の仕事**
(電車などの運転・操作の仕事、通信機の操作などの仕事(鉄道運転士、タクシー運転手、車掌、電話交換手、郵便配達員など))
- 生産工程・労務作業の仕事**
(機械等を用いて原料・材料を加工する仕事や機械の掃除や商店・会社などの雑務などの仕事(大工、パン・菓子製造工、製図工、土木作業員、清掃作業員など))
- その他の仕事**
(農林漁業の仕事や上記に該当しない仕事) 【FA必須】

▶ Q34 あなたが現在担当している仕事に求められる以下の能力について、あなた自身は、どの程度その能力を持っていると思いますか。【必須】

	十分持っている	ある程度持っている	あまり持っていない	ほとんど持っていない	どちらとも言えない
専門知識	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
技術・ノウハウ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
コミュニケーションやリーダーシップなどの対人能力	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

自己制御ややる気の維持などの対自己能力

企画立案や課題解決などの対課題能力

Q35 あなたの現在の勤め先が、民間企業の場合は、従業員数は何人くらいですか。
正社員、正社員以外の社員すべてを含めてお答え下さい。人数がわからない場合、最も近いと思うものを選択して下さい。【必須】

※派遣社員の方は、派遣先企業についてお答え下さい。

※官公庁の方は、「官公庁」とお答えください

- 9人以下
- 10～29人
- 30～99人
- 100～299人
- 300～499人
- 500～999人
- 1000人以上
- 官公庁

Q36 あなたは現在の仕事にどの程度満足していますか。【必須】

※複数のお仕事がある場合は、主なものについてお答えください

- 満足している
- どちらかと言えば満足している
- どちらとも言えない
- どちらかと言えば不満
- 不満

【-----改ページ-----】

前問で、「どちらかと言えば不満」「不満」とお答えの方に伺います。

Q37 その主な理由は何ですか。【必須(チェックはいくつでも)】

- 雇用が不安定だから
- 賃金が安いから
- 労働時間が希望に合わないから
- 残業が多いから
- 有給休暇が取りにくいから
- 仕事がついから
- 自分の能力を活かせないから
- 昇進機会に恵まれないから
- 正社員になれないから
- 教育訓練が受けられないから
- 福利厚生が貧弱だから
- 人間関係が良くないから
- ストレスを感じるから
- ワークライフバランス(仕事と生活の調和)が図れないから
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q36-4]または[Q36-5]】

【-----改ページ-----】

▶ Q38 今後1年くらいの間に、あなた自身が失業するという不安がありますか。【必須】

- かなり感じる
- やや感じる
- あまり感じない
- ほとんど感じない
- わからない

【-----改ページ-----】

▶ Q39 あなたは、これまでに、勤め先の会社が実施する以下の教育訓練を受けたことがありますか。【必須】

※派遣社員の方は派遣先企業の教育訓練についてお答え下さい。

受
け
た

受
け
て
い
な
い

計画的なOJT

(日常の業務につきながら行われる教育訓練で、訓練の担当者、教育担当者、期間及び内容を具体的に定め、計画的に実施するもの)

OFF-JT

(通常の仕事を一時的に離れて行う社内研修や社外での講習などの教育訓練)

▶ Q40 あなたは、仕事に関連して、自分の職業能力を向上させるための取組を行っていますか。【必須】

- 会社が行う教育訓練により取り組んでいる
- 会社が行う教育訓練と併せて自分で自主的な取組をしている
- 会社による教育訓練には頼らず、自分で自主的に取り組んでいる
- 取り組んでいない

▶ Q41 あなたは、これまでの職業経験で身に付けてきた知識や技能などの職業能力が、他社でどの程度通用すると思いますか。【必須】

- 他社でも十分通用する
- 他社でもある程度通用する
- 他社ではあまり通用しない
- 他社では全く通用しない
- わからない

▶ Q42 あなたは、今後、職業能力向上のための取組を、どのような方法で行いたいと思いますか。【必須(1～3個)】

- 民間の各種学校・専門学校
- 大学や大学院(社会人向けコースを含む)
- 通信教育(e-learningを含む)

- 公共職業訓練施設
- 社内外の勉強会やセミナー
- 仕事に関する書籍などによる独学
- テレビやラジオ等の視聴
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

▶ Q43 あなたは、勤め先の教育訓練や自分で自主的に行う学習活動を通じて仕事に役立つ能力や知識をつける上で困っていることがありますか。【必須(チェックはいくつでも)】

- 教育訓練や研修などを受ける機会がない
- 能力を高められるような仕事に接する機会がない
- 職場の上司や先輩などからの指導やアドバイスがない(足りない)
- 能力を高めても賃金や処遇に反映されない
- 仕事が忙しくて時間がない
- 親の介護や家事など仕事以外のことで忙しい
- 研修などを受ける費用の負担が大きい
- どのような能力を高めていけばいいのかわからない
- どういう方法で能力や知識を身につければいいのかわからない
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】
- 特に困ることはない <EX>

【-----改ページ-----】

▶ Q44 あなたの生活は、主にどのような収入によっていますか。【必須】

- 主に自分の収入で暮らしている
- 主に親の収入で暮らしている
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

▶ Q45 あなたが、昨年1年間(平成22(2010)年1月～12月)に得た所得のうち、働いて得た所得(税込み)はいくらでしたか。【必須】

- 100万円未満
- 100～200万円未満
- 200～300万円未満
- 300～400万円未満
- 400～500万円未満
- 500～600万円未満
- 600～700万円未満
- 700～800万円未満
- 800～900万円未満
- 900～1000万円未満
- 1000万円以上

▶ Q46 あなたの蓄えは、預貯金や株券等を合計してどのくらいありますか(家や土地など所有している不動産を除きます)。【必須】

- 100万円未満
- 100～300万円未満
- 300～500万円未満
- 500万円以上
- 貯蓄はない

【-----改ページ-----】

▶ Q47 あなたのふだんの労働時間等についてお答えください。【必須】

平均的な1週間の勤務日数【日数】

いずれかを選択してください

平均的な1日の総労働時間(休憩時間を除き、残業時間を含む)【時間】

いずれかを選択してください

【分】 いずれかを選択してください

▶ Q48 あなたは土曜日と日曜日は仕事がお休みですか。隔週休みの場合は休みとしてお答えください。【必須】

- 土曜日と日曜日とも休み
- 土曜日のみ休み
- 日曜日のみ休み
- 土曜日と日曜日とも休みではない

▶ Q49 勤務先の休日であっても、休日出勤をすることがありますか。【必須】

- ほぼ毎週
- とときある
- ほとんどない
- まったくない

▶ Q50 あなたの1日の勤務時間帯について教えてください。【必須】

(注)

フレックスタイム制

……定められた時間帯の中で、始業時刻と終業時刻を自身で決定できる制度

シフト制

……日ごと又は一定の期間ごとに、勤務時間帯が変わる制度。例えば、24時間営業の店舗等での交替制勤務など

- 規則的であり、勤務時間帯は主に日中(例えば、朝9時から夕方5時)である。
- 規則的であり、勤務時間帯は主に夜間(例えば、夜10時から朝6時)である。
- フレックスタイム制等の利用により自身の裁量で労働時間が決められるため、規則的ではない。
- シフト制のため、規則的ではない。
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

▶ Q51 あなたの残業の状況について教えてください。【必須】

- よく残業する(週に4回程度～毎日)

- ときどき残業する(週に1~3回程度)
- あまり残業しない(月に1~3回程度)
- ほとんどない(年に数回程度)
- まったくない

▶ Q52 あなたは、雇用保険、健康保険、厚生年金に加入していますか。【必須】

	加入している	加入していない	わからない
雇用保険	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
健康保険	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
厚生年金	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

【-----改ページ-----】

▶ Q53 あなたが、学校(最後に卒業した最終学歴の学校)を卒業した直後の就職状況はどうか。【必須】

- 正社員として就職した
- 正社員以外の労働者として就職した
- その他 【FA必須】
- 無業だった

【-----改ページ-----】

前問で、「無業だった」以外をお答えの方に伺います。

▶ Q54 あなたが、学校(最後に卒業した最終学歴の学校)を卒業して最初に就いた勤め先は、あなたの希望通りのところでしたか。【必須】

- 希望していた勤め先だった
- そこなら就職してもいいかと思える勤め先だった
- あまり就職したいとは思っていない勤め先だった
- 希望する勤め先ではなかった

【設問表示設定:[Q53-1]または[Q53-2]または[Q53-3]】

【-----改ページ-----】

Q27で、現在の雇用形態を「正社員」以外とお答えの方に伺います。

▶ Q55 あなたは、今後の働き方についてどのように考えていますか。【必須】

- 現在の会社で正社員になりたい
- 別の会社で正社員になりたい
- 現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい
- 別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい
- 独立して事業を始めたい
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q27-2]または[Q27-3]または[Q27-4]または[Q27-5]】

【-----改ページ-----】

前問で、

・「現在の会社で正社員になりたい」

・「別の会社で正社員になりたい」

とお答えの方に伺います。

【Q56 あなたが、正社員になりたい理由は何ですか。【必須(1～3個)】

- 雇用が安定しているから
- より多くの収入を得たいから
- 安定的に収入を得たいから
- 教育訓練を受けて職業能力や知識をより高めたいから
- 労働・社会保険や福利厚生が充実しているから
- より責任のある仕事、高度な仕事をしたいから
- 生活を安定させて将来結婚したいから
- 社会的な評価を高めたいから
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q55-1]または[Q55-2]】

【-----改ページ-----】

前問で、

・「現在の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」

・「別の会社で正社員以外の雇用形態で仕事を続けたい」

とお答えの方に伺います。

【Q57 あなたが、正社員以外の雇用形態を続けたい理由は何ですか。【必須(1～3個)】

- 希望しても正社員としての就職先を見つけるのは難しいから
- 現在の職業能力や知識では正社員になるのは難しいから
- 正社員になると、現在とは違う仕事を担当することになるから
- 正社員になると、責任が重くなるから
- 正社員になると、残業も含めて労働時間が長くなるから
- 正社員になると、転勤があるから
- 仕事と私生活との両立が難しくなるから
- 体力や健康面で不安があるから
- 職場の人間関係が面倒だから
- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】

【設問表示設定:[Q55-3]または[Q55-4]】

【-----改ページ-----】

【Q58 あなたは、正社員以外の労働者の方の雇用の安定のために、行政にどのような取組を行ってほしいですか。【必須(1～3個)】

- 企業における正社員への登用・転換制度の整備
- 企業における正社員以外の労働者に対する教育訓練の充実
- 民間の教育訓練機関での訓練受講機会の確保
- 無料の公共職業訓練の充実
- 自己啓発に対する経済的な支援
- 個人の職業能力を適切に評価する職業能力評価制度の整備
- 雇用契約期間の長期化
- 正社員以外の労働者でも公平な処遇の下で働ける環境の整備
- 職業キャリアに関する専門的な相談体制の整備

- その他 【FA必須】【入力形式:テキスト】
- 特になし <EX>

【-----改ページ-----】

ここからは、あなたのご両親について伺います。

▶ Q59 お父様の年齢をお答えください。【必須】

- 40歳代前半
- 40歳代後半
- 50歳代前半
- 50歳代後半
- 60歳代前半
- 60歳代後半
- 70歳以上
- 亡くなっている
- わからない

【設問表示設定:[NS-Q9-6]】

【-----改ページ-----】

▶ Q60 お父様の最終学歴について教えてください。【必須】

- 中学
- 高校
- 専門学校
- 短大・高専
- 大学
- 大学院
- その他 【FA必須】
- わからない

【設問表示設定:[Q59-1]または[Q59-2]または[Q59-3]または[Q59-4]または[Q59-5]または[Q59-6]または[Q59-7.]】

【-----改ページ-----】

▶ Q61 お母様の年齢をお答えください。【必須】

- 40歳代前半
- 40歳代後半
- 50歳代前半
- 50歳代後半
- 60歳代前半
- 60歳代後半
- 70歳以上
- 亡くなっている

わからない

【設問表示設定:[NS-Q9-6]】

【-----改ページ-----】

▶ Q62 お母様の最終学歴について教えてください。【必須】

- 中学
- 高校
- 専門学校
- 短大・高専
- 大学
- 大学院
- その他 【FA必須】
- わからない

【設問表示設定:[Q61-1]または[Q61-2]または[Q61-3]または[Q61-4]または[Q61-5]または[Q61-6]または[Q61-7]】

選択肢番号の表示/非表示

戻る